

事 業 所 の 概 要 ・ 情 報

記入年月日(自己評価年月日)	西暦 2025 年 3 月 1 日
事業所名	特別養護老人ホーム さくらの苑
事業所番号	4370102594
管理者・担当者氏名	管理者 本山 穎久 担当者 氏名 副施設長 永津 輝安
所在地	〒 861-5281 熊本市西区松尾町近津1361番地
電話番号・FAX番号	電話番号 096-311-4333 FAX番号 096-329-2772
ホームページアドレス	https://ryowakai.com/
事業所開設年月日	西暦 2001 年 7 月 23 日
事業所の特色・PR	当施設のキーコンセプトである「日本人の心」をいつまでも忘れることなく、日本人としての快適な生活の場を提供できるように努め、「ありがとうの心を さりげない やさしさに」を理念として掲げている。施設の特色として、日本人の生活環境に配慮した内装、基準以上のゆとりのあるスペースと全室南向きの日当たりのよさ、環境保全に配慮した設備、笑顔を大切にした介護サービスを提供している。令和4年度よりセンサー内蔵ベッドとナースコールとの連動システムを導入し、職員の身体的、心理的負担の軽減、ご利用者の安全を確保できる体制となっている。ICT機器も導入し、各種記録が電子化、自動化できる事で業務の効率化や情報共有、データ連携も促進され、ご利用者に対する科学的介護の実践によるケアの質の向上につなげている。

①評価項目 (確認事項)	②判断基準 (確認のための材料)	③評価達成度			④具体的な実施状況	⑤改善の必要性											
		実施できている	実施できていないが、不十分であるが	実施できないない		既に改善に着手	早急に改善に着手	来年度以降改善に着手	改善の必要性等に着手	改めての検討に着手	当面、改善に着手しない						
I : 事業所の運営と基本方針																	
I - 1: 理念と職業倫理に関する取り組み																	
(1) 事業の理念を明確に示している。	<input checked="" type="checkbox"/>	a 事業の理念や方針を明文化し、適切な運営を図っている。				事業の理念を明文化し、事業所の中央に掲示。毎朝の朝礼時に全員で唱和をしている。											
	<input checked="" type="checkbox"/>	b 事業理念や方針を従業者や入所者及び利用者(以下、「利用者」という。)・家族等の目につく場所に掲示する等、周知徹底するよう努めている。															
	<input type="checkbox"/>	z 上記にチェックできる項目が全くない。															
I - 1:2項目		2	0	0													
I - 2: 事業計画に関する取り組み																	
(3) 事業計画を作成している。	<input checked="" type="checkbox"/>	a 每年度の経営、運営方針が記載されている事業計画又は年次計画がある。				毎年の事業計画、年次計画を作成経営会議において、各事業所の管理者と法人本部で確認を行い職員にも周知している。											
	<input checked="" type="checkbox"/>	b 事業計画は事業の理念・方針に基づくとともに、中期・長期の運営方針、従業者の採用・研修計画、事業経営の方針及び計画等を網羅している。															
	<input checked="" type="checkbox"/>	c 計画の作成にあたっては、従業者の参加を得て行っている。															
	<input type="checkbox"/>	z 上記にチェックできる項目が全くない。															
I - 2:1項目		1	0	0													

①評価項目 (確認事項)	②判断基準 (確認のための材料)	③評価達成度			④具体的な実施状況	⑤改善の必要性					
		実施できている	実施できていないが十分である	実施できない		既に改善に着手	早急に改善に着手	来年度以降改善に着手	改善の必要性等に着手	当面、改善しない	
I - 3:事業の透明性の確保に関する取り組み											
(4) 地域住民・利用者に対して、事業所情報を公開している。	<input checked="" type="checkbox"/> a 事業所のパンフレットや広報誌、インターネット等により事業所情報を公開している。 <input checked="" type="checkbox"/> b 事業計画及び財務内容に関する資料を利用者・家族等に開示しており、一般にも開示できる状態である。 <input type="checkbox"/> z 上記にチェックできる項目が全くない。	●	○	○	法人内事業所内の事業の情報をホームページ等により情報公開を行なっている。事業計画や財務内容に関する資料もホームページで一般開示できるようになっている。	○	○	○	○	○	
(5) 問い合わせや見学の受け入れに対応している。	<input checked="" type="checkbox"/> a 問合せ及び見学に対応できることについて、パンフレット、ホームページ等に明記している。 <input checked="" type="checkbox"/> b 問合せ又は見学に対応した記録がある。 <input type="checkbox"/> z 上記にチェックできる項目が全くない。	●	○	○	入所相談・施設見学の希望に応じ随時、対応している。	○	○	○	○	○	
(6) 利用者・家族等の求めに応じて、サービス提供記録等を開示する仕組みがある。	<input checked="" type="checkbox"/> a 利用者・家族等からサービス提供記録の開示を求められた場合に、開示に応じることが記載された文書がある。 <input checked="" type="checkbox"/> b 介護及び看護の記録の開示方法についての記載がある文書がある。 <input checked="" type="checkbox"/> c 介護及び看護の記録について、利用者・家族等に対する報告又は開示を行った記録がある。 <input type="checkbox"/> z 上記にチェックできる項目が全くない。	●	○	○	入所契約時に個人情報の提供及び使用に係る同意書の説明、取り交わしを行なっている。家族の求めに応じ看介護の記録の報告を行なった記録はあるが、個人情報開示申請手続きによる開示は行なったケースはない。	○	○	○	○	○	
(7) 利用料金請求の透明性を確保している。	<input checked="" type="checkbox"/> a 必要な利用料金の計算方法についての同意を得たための文書の同意欄に、利用者・家族等の署名若しくは記名捺印がある。 <input checked="" type="checkbox"/> b 利用者に対して、毎月、料金請求の根拠(サービス提供内容、介護保険給付以外の費用、請求金額)が明確に示され、その控えが適切に保管されている。 <input type="checkbox"/> z 上記にチェックできる項目が全くない。	●	○	○	入所契約書に利用料金の内容が記載されており、計算方法等について説明し利用者・家族に署名捺印を頂いている。また、ホームページ上でも利用料金を掲載し公表している。	○	○	○	○	○	
(8) 金銭管理を適切に行っている。	<input checked="" type="checkbox"/> a 金銭管理は、利用者・家族等の依頼に基づいて行き、その取り扱い方法を文書で説明し、同意を得ている。 <input checked="" type="checkbox"/> b 利用者ごとの金銭管理台帳等がある。 <input checked="" type="checkbox"/> c 金銭管理について、責任の所在を明確にしている文書がある。 <input checked="" type="checkbox"/> d 利用者・家族等に対して、管理している金銭の收支及び残高について報告し、その写しを保管している。 <input type="checkbox"/> z 上記にチェックできる項目が全くない。	●	○	○	入所契約時に重要事項説明書に基づいて金銭管理について説明し、同意を得ている。現在、規定に基づいた金銭管理を希望されている方はいないが、過去に金銭管理を行なっていた際は金銭管理台帳あり、定期的な収支及び残高報告及び写しの保管も行なっていた。	○	○	○	○	○	
I - 3:5項目		5	0	0							

①評価項目 (確認事項)	②判断基準 (確認のための材料)	③評価達成度			④具体的な実施状況	⑤改善の必要性							
		実施できている	実施できていないが十分である	実施できない		既に改善に着手	早急に改善に着手	来年度以降改善に着手	改善の必要性等に着手	改めての検討に着手	当面、改善に着手しない		
II : 利用者本位のサービスの提供													
II - 1:利用者に関する情報の把握に関する取り組み													
(9)利用者・家族等の個別ニーズを把握している。	<input checked="" type="checkbox"/> a 利用者・家族等の希望、利用者の有する能力、その置かれている環境等の記録がある。	●	○	○	包括的自立支援プログラムを活用したアセスメントの実施、および家族への生活歴等の情報収集などによる情報書の作成	○	○	○	○	○	○		
	<input type="checkbox"/> z 上記にチェックできる項目が全くない。												
II - 1:1項目			1	0	0								
II - 2:施設サービス計画に関する取り組み													
(10)施設サービス計画は、利用者・家族等の希望を踏まえて作成している。	<input checked="" type="checkbox"/> a 施設サービス計画は、利用者・家族等の意向を取り入れ、十分な説明を行い、書面によって同意を得ている。	●	○	○	ケアプラン作成時の意向聴取。ケアプランの手渡しが難しい方や意思疎通の難しい方等へは、家族へ説明・同意の上、書面を交付している。	○	○	○	○	○	○		
	<input checked="" type="checkbox"/> b 施設サービス計画、又は同計画の検討会議記録に、利用者・家族等の希望について検討した記録がある。												
	<input checked="" type="checkbox"/> c 施設サービス計画を作成した際には、利用者に交付している。												
	<input type="checkbox"/> z 上記にチェックできる項目が全くない。												
II - 2:2項目			2	0	0								

①評価項目 (確認事項)	②判断基準 (確認のための材料)	③評価達成度		④具体的な実施状況	⑤改善の必要性							
		実施できている	実施できていない 不十分であるが ない		既に改善に着手	早急に改善に着手	来年度以降改善に着手	改めての検討に着手	改善の必要性等に向けたの検討に着手	当面、改善に着手しない		
II-3:利用者を尊重したサービスの提供に関する取り組み												
II-3-①:サービス提供開始時の対応												
(12)サービスの提供開始時ににおいて、適切な対応をしている。	<input checked="" type="checkbox"/> a パンフレット又は契約書等に、利用の受入基準、資格等が記載されている。 <input checked="" type="checkbox"/> b 重要事項を記した文書を、利用予定者や利用希望者が自由に見られるようにしている。 <input checked="" type="checkbox"/> c サービスの選択に資する重要事項について説明し、サービス提供開始について書面によって同意を得ている。 <input checked="" type="checkbox"/> d 利用申込者の判断能力が不十分な場合において、利用者に代わってその家族、代理人、成年後見人等と交わした契約書又は第三者である立会人を求めたことがわかる文書がある。 <input checked="" type="checkbox"/> e 事業所等が退所を求める場合の基準について、利用者・家族等に説明し、書面(契約書等)によって同意を得ている。 <input type="checkbox"/> z 上記にチェックできる項目が全くない。	◎	○	○	入所契約及び重要事項に関する内容を丁寧にわかりやすく説明するよう心がけている。説明の途中又は説明後に利用者・家族に理解や不明な点等の確認を行ない、同意を得ている。	○	○	○	○	○		
II-3-①:1項目		1	0	0								
II-3-②:利用者とのコミュニケーション												
(13)利用者の心理面に配慮し、コミュニケーションをとるよう努めている。	<input checked="" type="checkbox"/> a 個々の従業者が気をつけるだけでなく、マニュアルの作成等により事業所等全体に対して利用者を尊重した対応(言葉づかい等)が徹底されるような仕組みがある。 <input checked="" type="checkbox"/> b 会話の不足している利用者には、声かけを多くしている。 <input checked="" type="checkbox"/> c 日常生活の各場面で、身体的介助にとらわれず、声かけの重要性を認識し、言葉かけを行っている。 <input checked="" type="checkbox"/> d 利用者からの話を引き出す努力をすると共に、利用者から話しかけがあった時は、できる限りゆっくりと話を聞けるようにしている。 <input type="checkbox"/> z 上記にチェックできる項目が全くない。	◎	○	○	職員勉強会(全体)やスキルアップ研修会等を通して、接遇に関して学び実践している。食事やレクリエーション・生活リハビリ、タオル畳等の共同作業を取り入れ、日常生活の中で自然なコミュニケーションを増やす機会を工夫している。	○	○	○	○	○		
II-3-②:1項目		1	0	0								
II-3-③:認知症の利用者に対する配慮												
(14)認知症ケアの質を確保するための仕組みがあり、認知症の利用者の状態に配慮したケアに努めている。	<input checked="" type="checkbox"/> a 認知症の利用者への対応及び認知症ケアに関するマニュアル等があり、実務に活用している。 <input checked="" type="checkbox"/> b 従業者に対する認知症及び認知症ケアに関する研修の実施記録がある。 <input checked="" type="checkbox"/> c 周辺症状等の観察と分析を行い、受容的な態度で行動を受けとめている。 <input checked="" type="checkbox"/> d 夜間安眠できるように、日中できるだけ活動的な生活を支援している。 <input checked="" type="checkbox"/> e 安心して生活できるように、心の安らぎや潤いに通じるような環境整備の工夫をしている。 <input type="checkbox"/> z 上記にチェックできる項目が全くない。	◎	○	○	職員勉強会(全体)を通して、認知症に関して学び実践している。日中の活動についても利用者一人一人に合わせ個人あるいはグループで活動できる様工夫している。	○	○	○	○	○		
II-3-③:1項目		1	0	0								

①評価項目 (確認事項)	②判断基準 (確認のための材料)	③評価達成度		④具体的な実施状況	⑤改善の必要性					
		実施できている	実施できていない 不十分であるが ない		既に改善に着手	早急に改善に着手	来年度以降改善に着手	改善の必要性等に着手	改めて検討に着手	当面、改善に着手しない
II-3-④:サービス内容										
(15)利用者の希望に応じた食事を提供する仕組みがある。	<input type="checkbox"/> a 食事の開始時間が選択できる。 <input type="checkbox"/> b 日常的な全食事(朝昼夕)について、複数献立や複数食品の中から、利用者の希望で選ぶことができる。 <input checked="" type="checkbox"/> c 希望に応じて、少人数テーブル、自室等希望する場所で、食事をすることができる。 <input type="checkbox"/> z 上記にチェックできる項目が全くない。	○	○	●	食事時間に関しては利用者個々の食事摂取状況により早出し提供を行っている方もいらっしゃるが、食事時間の選択にまでは至っていない。セレクト献立に関しては提供 자체は可能だが聞き取りによる選択が困難な方が多く、実施できていない。	○	○	○	○	○
(16)利用者ごと栄養管理を行っている。	<input checked="" type="checkbox"/> a 利用者ごとの栄養状態に関して、アセスメント(解決すべき課題の把握)の記録がある。 <input checked="" type="checkbox"/> b 利用者ごとの栄養ケア計画についての同意を得るための文書の同意欄に、利用者・家族等の署名若しくは記名捺印がある。 <input checked="" type="checkbox"/> c 栄養に配慮したサービス(食形態、食事時間の工夫、補食等)を行った記録がある。 <input type="checkbox"/> z 上記にチェックできる項目が全くない。	●	○	○	毎日の食事時のラウンドにて利用者の食事摂取状況の確認、喫食率のデータ算出、体重変動、採血結果等総合的に見ていきながら、個々の栄養管理に努めている。	○	○	○	○	○
(17)食事をおいしく食べられる雰囲気づくりを行っている。	<input checked="" type="checkbox"/> a 採光、照明、いす・テーブル等の設備は、清潔で、明るい雰囲気で食事ができるよう配慮している。 <input checked="" type="checkbox"/> b 食器や盛りつけ等を工夫し、楽しめる食事ができるよう配慮している。 <input checked="" type="checkbox"/> c 定期的に行事食を設けるなど季節感を醸しだすよう工夫している。 <input type="checkbox"/> z 上記にチェックできる項目が全くない。	●	○	○	行事の際は行事食を提供し、季節の食材など提供できる物などで季節を感じていただいている。食事時はテレビなどはなるべく消し、静かな環境にて召し上がっていただいている。	○	○	○	○	○
(18)食事介助は利用者のベースに合わせている。	<input checked="" type="checkbox"/> a いろいろな身体状況の利用者が自分のペースで食べられるように配慮し、食器や自助具についても工夫している。 <input checked="" type="checkbox"/> b 要介助者には、声かけをしながら、あせらず食べられるようにしている。 <input checked="" type="checkbox"/> c 1回に口に運ぶ量に気を配り、飲み込みを確認してから次の介助をしている。 <input type="checkbox"/> z 上記にチェックできる項目が全くない。	●	○	○	利用者一人一人に合った食事形態で提供を行っている。食事形態の変更をする時は、歯科医師に嚥下等の確認をしてもらい指示をもらう。その後、変更の必要があれば変更し状態確認を行っていく。食事介助も利用者に合ったペースで無理なく行っている。	○	○	○	○	○
(19)寝たきり防止に努めるため、寝・食分離をしている。	<input checked="" type="checkbox"/> a 日中のベッド使用は、休養程度としている。 <input checked="" type="checkbox"/> b 長時間の離床が困難な利用者に対しては、必要に応じてベッドと車いすの移乗介助を行い、寝たきりにならないようにしている。 <input checked="" type="checkbox"/> c 食事はベッド以外の場所で摂るように努めている。 <input checked="" type="checkbox"/> d 日中にグループ活動や行事を設定し、離床する機会・時間が増えるようにしている。 <input type="checkbox"/> z 上記にチェックできる項目が全くない。	●	○	○	利用者の身体状況に合わせて、無理のない様にしている。長時間離床可能の方、短時間しか耐久性のない方もおられる為、QOL向上にむけたアクティビティの提供等により他者との交流、活動促進を行なっている。	○	○	○	○	○

①評価項目 (確認事項)	②判断基準 (確認のための材料)	③評価達成度			④具体的な実施状況	⑤改善の必要性				
		実施できている	実施できていないが十分である	実施できない		既に改善に着手	早急に改善に着手	来年度以降改善に着手	改めての検討に着手	改善の必要性等に向けた検討に着手
(20)利用者の心身の状態に合わせた排せつ介助を行っている。	a 排せつ介助についての記載があるマニュアル等があり、実務に活用している。	◎	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・排泄マニュアルを活用し、運用を行っている。 ・入所者の方のADLにあつた排泄形態の評価を行い実践し、随時記録を行っている。 ・排泄介助及びオムツ交換時は、カーテンをにてプライバシー確保に努めている。 ・可能な限り入所者の方の残存機能を維持する排泄支援を行い、随時評価を行っている。 	◎	○	○	○	○
	b 利用者ごとの排せつリズムを把握するため、排せつチェック表等へ記録している。									
	c 排せつ介助時の利用者のプライバシーへの配慮についての記載があるマニュアル等があり、実務に活用している。									
	d 認知機能の低下している利用者や、オムツ利用者もなるべくトイレで介助するよう、言葉かけ等で誘導を行い、トイレでの排せつを支援している。									
	e オムツ、便器等は、タイプ別に何種類か用意し、利用者に適したものを使用している。									
	f オムツ交換は、利用者の排せつの状況をふまえて、定時及び随時を組み合わせて実施している。									
	z 上記にチェックできる項目が全くない。									
(21)入浴に関して、利用者の意向に沿った適切な支援を行っている。	a 入浴介助時の利用者のプライバシーの保護についての記載があるマニュアル等があり、実務に活用している。	◎	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・入浴前後には毎回バイタル測定や体調観察などの健康チェックを実施できている。 ・脱衣所内はエアコン使用にて温度管理を行ない、冬場の浴室では入浴前に早めにシャワーを出し室内を温める事でヒートショック防止に努めている。 ・入所者の身体状態に合わせた機械浴を使用し、安全に入浴介助を実施できている。 ・無線やPHSC(インカム)を活用し浴室から看護へと連携がとれる体制を整えている。 ・週2回の入浴、又は清拭の実施ができている。 	○	○	○	○	○
	b 利用者の身体の状況に応じた、または、利用者が希望する入浴方法(一般浴、特殊浴、リフト浴等)を把握し記録している。									
	c 利用者の状態に応じた入浴方法等についての記載があるマニュアル等があり、実務に活用している。									
	d 入浴前後の健康チェックや入浴後の水分補給をしている。									
	e 入浴日以外の日でも、希望があれば、入浴あるいは清拭ができる。									
	z 上記にチェックできる項目が全くない。									

II-3-④:7項目

6 0 1

①評価項目 (確認事項)	②判断基準 (確認のための材料)	③評価達成度		④具体的な実施状況	⑤改善の必要性				
		実施できている	実施できていないが、不十分である		既に改善に着手	早急に改善に着手	来年度以降改善に着手	改めての検討に着手	改善の必要性等に向けた対応
II-3-⑤:自由選択									
(22)嗜好品について、適切な支援を行っている。	<input checked="" type="checkbox"/> a 嗜好品(たばこ・酒・ジュース類等)は他人に迷惑にならない範囲であれば自由である。 <input checked="" type="checkbox"/> b 施設内で嗜好品が購入できるように、購入の機会も設けている。 <input type="checkbox"/> z 上記にチェックできる項目が全くない。	●	○	○	施設内に日用品販売の売店を設け、いつでも購入出来るような環境を整えている。不足品に関しては職員にて購入している。	○	○	○	○
(23)テレビ・新聞・雑誌・図書・ビデオ等が自由に利用できる。	<input checked="" type="checkbox"/> a 閲覧コーナーを設けて新聞・雑誌・図書を皆で自由に利用できるようにしている。 <input checked="" type="checkbox"/> b 新聞・雑誌等は数種類用意している。又、個人での購読もできる。 <input checked="" type="checkbox"/> c テレビは複数設置し、番組が選べるようになっている。 <input type="checkbox"/> z 上記にチェックできる項目が全くない。	●	○	○	各居住区ごとに雑誌やTVを複数台設置している。希望があれば本人様持込にて自室にテレビを設置(有料)している。新聞に関してはサービスステーションに保管し、自由に閲覧できる環境を整えている。	○	○	○	○
(24)髪型や服装は、利用者の好みで自由に選ぶことができる。	<input checked="" type="checkbox"/> a 身だしなみの介助が必要な利用者には希望を聞き、好みに合わせている。 <input checked="" type="checkbox"/> b 服装についても着脱しやすい型・素材にとらわれるのではなく、利用者の好みの柄、デザイン等を重視し、選べるように支援している。 <input checked="" type="checkbox"/> c 理・美容室の利用についての便宜や、理・美容師の施設への受け入れ等に配慮している。 <input checked="" type="checkbox"/> d 衣類の購入等については、計画的に業者を受け入れ、利用者が自分で選べる等の工夫をしている。 <input type="checkbox"/> z 上記にチェックできる項目が全くない。	●	○	○	理美容に関しては月に2回来院して頂き、希望に応じて散髪でもらっている(髪染め、パーマも可)。服装については、着脱しやすく、かつ利用者の意向に沿った物を選べるようにしている。	○	○	○	○
(25)外部と自由に連絡(電話・ファクシミリ・手紙)することができる。	<input checked="" type="checkbox"/> a 電話等を設置し、自由に利用できるよう配慮している。 <input checked="" type="checkbox"/> b 施設内で、便箋・封筒・切手等が入手でき、また投函できるように工夫している。 <input checked="" type="checkbox"/> c 電話・手紙が自分で使えない利用者には、信頼関係がある従業者がプライバシーに配慮しながら代行し、外部との連絡に努めている。 <input checked="" type="checkbox"/> d 個人の電話・ファクシミリの設置が可能であり、利用者のプライバシーを守るために、連絡内容が他人に聞こえないようにする等の工夫をしている。 <input type="checkbox"/> z 上記にチェックできる項目が全くない。	●	○	○	利用者からの希望に応じ、職員が家族へ連絡をかけたり、オンライン面会やTV電話等を活用し、家族との交流が図れるよう支援している。	○	○	○	○
(26)金銭等の自己管理ができるよう配慮している。	<input checked="" type="checkbox"/> a 自己管理ができる利用者には、金銭等を保管する場所と設備を提供している。 <input checked="" type="checkbox"/> b 全面的に従業者が管理してしまうのではなく、日常の小遣い程度は、利用者が自己管理できるよう配慮している。 <input type="checkbox"/> z 上記にチェックできる項目が全くない。	●	○	○	各自室に鍵付きのタンスがあり、そこで金銭を保管している。自己管理できる利用者の方へは少額程度お小遣り自己管理されている。	○	○	○	○
(27)施設外部の団体へ自由に参加することができる。	<input type="checkbox"/> a 利用前から所属していた団体(趣味・老人クラブ等)とは、つながりを大切にし自由に参加できるようにしている。 <input type="checkbox"/> b 自分で外出できない利用者には、従業者やボランティアが付き添って行ったり団体の人へ訪問してもらう等の配慮をしている。 <input type="checkbox"/> c 利用後もなかなか適したグループ活動の見つからない利用者には、積極的に外部の団体を活用する等の工夫をしている。 <input checked="" type="checkbox"/> z 上記にチェックできる項目が全くない。	○	○	●	積極的な取り組みは行なっていない。現在、利用者からそのような希望もない。	○	○	○	○
II-3-⑤:6項目					5	0	1		

①評価項目 (確認事項)	②判断基準 (確認のための材料)	③評価達成度		④具体的な実施状況	⑤改善の必要性				
		実施できている	実施できていない 不十分であるが ない		既に改善に着手	早急に改善に着手	来年度以降改善に着手	改めての検討に着手	改善の必要性等に向けた検討に着手
II-3-⑥:健康管理・身体ケア									
(28)利用者の健康を維持するための支援を行う仕組みがある。	<input checked="" type="checkbox"/> a 利用者の体調の変化の発見及び対応方法についての記載があるマニュアル等があり、実務に活用している。 <input checked="" type="checkbox"/> b 従業者に対する医療に関する教育、研修等の実施記録がある。 <input checked="" type="checkbox"/> c 服薬管理についてのマニュアル等があり、実務に活用している。 <input checked="" type="checkbox"/> d 業務分掌、業務マニュアル等に、看護職員が服薬管理を行うことが明記されている。 <input type="checkbox"/> z 上記にチェックできる項目が全くない。	●	○	○	・職員勉強会(全休)やスキルアップ研修会等を通して、医療に関する学びを実践している。業務マニュアルで看・介護間の業務内容を明確にし、看護職員が服薬管理を行なっている。	○	○	○	○
(29)利用者・家族等に健康状態等を分かりやすく説明している。	<input checked="" type="checkbox"/> a 必要に応じて、医師・看護師・介護職員により利用者の病状等について説明をしている。 <input checked="" type="checkbox"/> b 療養内容等の変更にあつては、事前に充分説明を行い同意を得ている。 <input checked="" type="checkbox"/> c 利用者・家族等が理解しやすいように、健康記録などを利用して説明する機会を持つ等の工夫をしている。 <input type="checkbox"/> z 上記にチェックできる項目が全くない。	●	○	○	発熱で内服開始、点滴施行など嘱託医の指示のもとに医療的な行為を行なった場合等病状を含めて家族へ連絡・報告を行なっている。	○	○	○	○
(30)生活リズムを維持するため、毎日着替える支援を行っている。	<input checked="" type="checkbox"/> a 毎日、起床時及び就寝時に着替えの支援を行い、実施記録等に記録している。 <input type="checkbox"/> z 上記にチェックできる項目が全くない。	●	○	○	利用者様の生活スタイルに合せて対応を行なっている。(日常着、パジャマなど)	○	○	○	○
(31)口腔ケアを行う仕組みがある。	<input checked="" type="checkbox"/> a 自分で歯磨きができない利用者について、口腔ケアを毎日の標準的なサービスとして行うことについての記載がある文書がある。 <input checked="" type="checkbox"/> b 義歯の適合具合や残歯の状態などを随時確認している。 <input type="checkbox"/> z 上記にチェックできる項目が全くない。	●	○	○	義歯の適合具合や残歯の状況などは歯科医師が確認されている。	○	○	○	○
(32)摂食又は嚥下障害に関するケアを行うための仕組みがある。	<input checked="" type="checkbox"/> a 摂食、嚥下障害に対するケアの仕組みとして、マニュアル等を整備している。 <input type="checkbox"/> z 上記にチェックできる項目が全くない。	●	○	○	歯科医師、歯科衛生士の助言、指導を受け口腔状態及び咀嚼、嚥下機能の把握を行ないケアに活かしている。毎月1回ミールラウンド開催、口腔の健康状態評価(月2回)マニュアルは定期的見直しを行っている。	○	○	○	○

①評価項目 (確認事項)	②判断基準 (確認のための材料)	③評価達成度		④具体的な実施状況	⑤改善の必要性						
		実施できている	実施できていないが、不十分である		既に改善に着手	早急に改善に着手	来年度以降改善に着手	改めての検討に着手	改めての検討に着手	改めての検討に着手	
(33) 榛瘡予防対策を行っている。	<input checked="" type="checkbox"/> a 榛瘡予防についての記載があるマニュアル等があり、実務に活用している。	◎	○	皮膚状況確認、清潔保持、榛瘡予防について、マニュアルにて実施。栄養面からは食事の摂取状況、体重、採血データの確認、栄養管理を行っている。 利用者の心身の状況に応じた体位変換、姿勢の変換を行っている。 電子記録にて保存している。	○	○	○	○	○	○	
	<input checked="" type="checkbox"/> b 利用者ごとに体位変換等を行っている記録がある。										
	<input type="checkbox"/> z 上記にチェックできる項目が全くない。										
(34) 利用者の心身の状況に応じて、計画的に機能訓練を行っている。	<input checked="" type="checkbox"/> a 利用者ごとの機能訓練計画がある。	◎	○	一人ひとりに応じた機能訓練のプログラムを作成し実施、評価・見直しをしている。 実施記録は電子記録にて保存している。 日々の生活動作の中で、生活動作の維持が出来るように、生活リハビリを協力して行なって貢っている。	○	○	○	○	○	○	
	<input checked="" type="checkbox"/> b 利用者ごとの機能訓練の実施記録がある。										
	<input checked="" type="checkbox"/> c 訓練室のプログラムだけでなく、利用者の生活の場においても実際に役立つよう支援している。										
	<input type="checkbox"/> z 上記にチェックできる項目が全くない。										
(35) 利用者・家族等の希望に基づいたターミナルケアを行っている。	<input checked="" type="checkbox"/> a ターミナルケアの対応についての記載があるマニュアル等があり、実務に活用している。	◎	○	・職員勉強会(全体)やスキルアップ研修会等を通して、看取りに関して学び実践している。入所契約時に「入所者身体状況重度化対応及び看取りに関する指針」の説明を行ない、署名捺印にて同意を得ている。	○	○	○	○	○	○	
	<input checked="" type="checkbox"/> b ターミナルケアに関する従業者に対する研修の実施記録がある。										
	<input checked="" type="checkbox"/> c ターミナルケアの実施に関する医療方針が確認できる書類がある。										
	<input checked="" type="checkbox"/> d 重篤な状態になった時の対応について、あらかじめ利用者・家族等と話し合い、対応方針の共有を図っている。										
	<input checked="" type="checkbox"/> e ターミナルケアの実施に関する同意を得るための文書の同意欄に、利用者・家族等の署名若しくは記名捺印がある。										
	<input type="checkbox"/> z 上記にチェックできる項目が全くない。										
(36) ターミナルケアの実施にあたっては、特に精神的ケアへの取組を行っている。	<input checked="" type="checkbox"/> a 精神的ケアの対応についての記載があるマニュアル等があり、実務に活用している。	◎	○	・部屋の環境作り、静養室を使用し個室対応行ない、好きな音楽を開かせたり、家族と一緒に過ごせる時間を設けて精神的苦痛の緩和を行なっている。	○	○	○	○	○	○	
	<input checked="" type="checkbox"/> b 精神的ケアに関する従業者に対する研修の実施記録がある。										
	<input type="checkbox"/> z 上記にチェックできる項目が全くない。										
II-3-⑥:9項目		9	0	0							

①評価項目 (確認事項)	②判断基準 (確認のための材料)	③評価達成度		④具体的な実施状況	⑤改善の必要性				
		実施できている	実施できていない 不十分であるが ない		既に改善に着手	早急に改善に着手	来年度以降改善に着手	改めての検討に着手	改善の必要性等に向けた検討に着手
II-3-⑦:利用者の生きがい確保									
(37) 利用前(在宅時)の生活が継続できるような環境づくりを行っている。	<input checked="" type="checkbox"/> a 利用者ごとの利用前の生活環境、習慣等の記録がある。 <input checked="" type="checkbox"/> b 利用者ごとの利用前の生活環境、習慣等の継続に配慮した環境作りを行った記録がある。 <input type="checkbox"/> z 上記にチェックできる項目が全くない。	●	○	○	情報書をもとに、利用前の生活に近い環境づくりを行なっている。(利用前の生活環境を写真で確認する事もある)ご入所後は、環境がその方に合っているかアセスメントしながら記録に残すこともしている。(看護・介護記録)	○	○	○	○
(38) 趣味や楽しみ等のイベントが行われ、利用者が自分の嗜好に合わせて、参加を選択できる。	<input checked="" type="checkbox"/> a 利用者ごとの趣味、生きがい、役割等についての意向を把握し記録している。 <input checked="" type="checkbox"/> b 複数のクラブ活動、レクリエーション活動等のプログラムがある。 <input type="checkbox"/> z 上記にチェックできる項目が全くない。	●	○	○	レクリエーション委員会で、年間の行事を計画している。また、各プロア毎に利用者の状況に合わせて、週間のレクリエーション(運動・歌・料理・季節ごとの製作活動など)を行っている。日常生活の中でも、洗濯物干しやタオル畳みなどの軽作業を職員と一緒に楽しみながらされている。	○	○	○	○
(39) 利用者の意向及び能力を把握し、自立支援の実施に当たっている。	<input checked="" type="checkbox"/> a 利用者の自立に向けた意向を確認し記録している。 <input checked="" type="checkbox"/> b 利用者の能力を確認し記録している。 <input checked="" type="checkbox"/> c 利用者の能力を正確に把握し、個々のレベルに応じて車椅子、杖、歩行器、自助具等を用意し、それぞれのレベルでの自立生活ができるように配慮している。 <input checked="" type="checkbox"/> d 必要に応じて、他職種との連携を図り、個別の対応、適した自助具等の選択に努めている。 <input type="checkbox"/> z 上記にチェックできる項目が全くない。	●	○	○	日常生活の中で、利用者の状況をアセスメントしながら能力の確認を行い、他職種と情報共有を行っている。機能的な部分は、その都度PTと連携し自助具の選定を行っている。(例:移動手段について、手引き歩行困難から歩行器歩行へ変更など)	○	○	○	○
(40) 日常生活の全てに手を貸すのではなく、利用者ができるだけ自分で取り組めるように配慮している。	<input checked="" type="checkbox"/> a 利用者の能力をきちんと評価し、できるところは手を貸さずに見守るようにしている。 <input checked="" type="checkbox"/> b できる可能性のある所は、設備や環境を整える等により利用者ができるだけ自分で取り組めるように配慮している。 <input checked="" type="checkbox"/> c 利用者の自立への動機づけに配慮している。 <input checked="" type="checkbox"/> d 入浴・食事等のあわただしい場面でも、利用者ができるだけ自分で取り組めるように配慮している。 <input checked="" type="checkbox"/> e ADL調査票の見直しや他職種との連携により、調査やデータを分析するなどして、正確な評価に努め自立への働きかけをしている。 <input type="checkbox"/> z 上記にチェックできる項目が全くない。	●	○	○	どうすれば、利用者が自立して生活できるかを考え、どんなに小さなことでもできる事を大切にしながら継続できる様に支援している。出来る事を取り上げてしまわないようにながらも、利用者に疲労感が出たら介助をしたり目安を決め職員間で情報を共有して対応を行っている。自分で出来る事を面倒臭がる利用者に対しても、出来た時に一緒に喜び、継続していくよう声掛けを行い本人への動機付けをしている。(毎月、担当職員で、モニタリング評価を実施している。)	○	○	○	○
(41) 利用者が外出又は外泊の機会を多く持てるように支援している。	<input checked="" type="checkbox"/> a 利用者の外出又は外泊の支援についての記載があるマニュアル若しくは外出又は外泊の支援の実施記録がある。 <input checked="" type="checkbox"/> b 外出又は外泊について、利用者の家族へ連絡した(働きかけを行った)記録がある。 <input checked="" type="checkbox"/> c 生活場面等を通じ利用者の希望を把握し、年間の行事計画で外出の機会を設ける等の配慮をしている。 <input checked="" type="checkbox"/> d 日常の中で、従業者が個別に散歩の機会を設ける等の配慮をしている。 <input type="checkbox"/> z 上記にチェックできる項目が全くない。	●	○	○	感染症流行期を除いては、利用者・家族の希望を踏まえ、外出等の支援・対応を実施している。また、施設周囲の散歩についても、意向および気候・天候に応じて調整・対応している。	○	○	○	○
II-3-⑦:5項目					5	0	0		
II-3:30項目					28	0	2		

①評価項目 (確認事項)	②判断基準 (確認のための材料)	③評価達成度		④具体的な実施状況	⑤改善の必要性					
		実施できている	実施できていない 不十分であるが ない		既に改善に着手	早急に改善に着手	来年度以降改善に着手	改めての検討に着手	改善の必要性等に向け ての検討に着手	当面、改善に着手
II-4:利用者・家族等の個人情報及びプライバシー保護に関する取り組み										
(42) 個人情報は適切に取り扱っている。	<p>a 利用者及びその家族の個人情報の利用目的及び保護を明記した文書について、事業所等内に掲示するとともに、利用者又はその家族に対して配布するための文書がある。</p> <p>b 利用者・家族等の個人情報の利用目的の変更時には、利用者に対する通知又は公表を行い、その写しを保管している。</p> <p>c 個人情報の保護に関する方針について、ホームページ、パンフレット等への掲載がある。</p> <p>d 利用者に係わる情報の取り扱いについて、細心の注意を払い、守秘に努めるよう従業者に徹底している。</p> <p>e 必要に応じ関係機関に利用者に係わる情報を提供する場合には、利用者・家族等の同意を書面によって得ている。</p> <p>z 上記にチェックできる項目が全くない。</p>	◉	○	○	入所契約時に「個人情報の提供及び使用に係る同意書」を説明、同意書を交わしている。ホームページにも個人情報に関する基本方針を掲載している。従業者に対しては個人情報保護に関する研修を実施している。	○	○	○	○	○
(43) 利用者の人権やプライバシー保護について配慮している。	<p>a 利用者のプライバシーの保護の取組に関するマニュアル等があり、実務に活用している。</p> <p>b 利用者のプライバシーの保護の取組に関する研修の実施記録がある。</p> <p>c 利用者への言葉づかいに注意し、そのための配慮を行っている。</p> <p>d 利用者の権利に関して、充分な配慮を行っている。</p> <p>z 上記にチェックできる項目が全くない。</p>	◉	○	○	研修を通じてプライバシーについて周知している。接遇マナー・言葉遣いについては、研修会実施・朝礼での伝達、状況によっては、個別指導等を実施している。	○	○	○	○	○
(44) 利用者の権利を守るために、成年後見制度等の活用または情報提供を行っている。	<p>a 成年後見制度及び日常生活自立支援事業について、パンフレット、説明会資料、マニュアル等の資料を通じて情報提供を行っている。</p> <p>b 成年後見センター・リーガルサポート、社会福祉協議会等成年後見制度等の実施者の連絡先を備え付けている。</p> <p>c 成年後見制度又は日常生活自立支援事業を活用した記録がある。</p> <p>z 上記にチェックできる項目が全くない。</p>	◉	○	○	利用者の中には成年後見制度を利用されている方もいらっしゃる為、契約の手続きや財産管理等に関して成年後見人様と連絡・調整等を行なっている。	○	○	○	○	○
(45) 身体的拘束等の排除のための取組を行っている。	<p>a 身体的拘束等の排除のための取組に関する事業所等の理念、方針等が記載された文書がある。</p> <p>b 身体的拘束等の排除のための取組に関するマニュアル等があり、実務に活用している。</p> <p>c 身体的拘束等の排除のための取組に関する研修の実施記録がある。</p> <p>z 上記にチェックできる項目が全くない。</p>	◉	○	○	身体拘束は一切行っていない。	○	○	○	○	○
(46) やむを得ず身体的拘束を行う場合の明確な仕組みがある。	<p>a 身体的拘束をやむを得ず行わざるを得ないと判断した時点で、利用者・家族等に個別に説明し、書面によって同意を得ている。</p> <p>b 身体的拘束等の実施経過及び理由の記録がある。</p> <p>z 上記にチェックできる項目が全くない。</p>	◉	○	○	身体拘束は一切行っていない為、記録はないが、「身体拘束」に関する記録様式はある。	○	○	○	○	○
II-4:5項目					5	0	0			

①評価項目 (確認事項)	②判断基準 (確認のための材料)	③評価達成度		④具体的な実施状況	⑤改善の必要性					
		実施できている	実施できていない 不十分であるが ない		既に改善に着手	早急に改善に着手	来年度以降改善に着手	改善の必要性等に着手	改めての検討に着手	当面、改善に着手しない
II-5:利用者・家族等の満足の向上に関する取り組み										
(47)利用者・家族等からの相談、苦情等に対応する仕組みがあり、サービスの改善につなげている。	<input checked="" type="checkbox"/> a 重要事項を記した文書等利用者に交付する文書に、相談、苦情等対応窓口及び担当者が明記されている。 <input checked="" type="checkbox"/> b 相談、苦情等対応に関するマニュアル等があり、実務に活用している。 <input checked="" type="checkbox"/> c 利用者・家族等からの相談を定期及び随時に受けられる体制を整えている。(相談日、場所を記録している。) <input checked="" type="checkbox"/> d 相談、苦情等対応の経過を記録している。 <input checked="" type="checkbox"/> e 相談、苦情対応の結果について、利用者・家族等に対して説明し、理解を得た記録がある。 <input type="checkbox"/> z 上記にチェックできる項目が全くない。	●	○	○	重要事項説明書に記載があり、説明して交付している。又施設内に掲示している。体調不良時や事故報告、物品購入、持参依頼などでご家族様へ適宜、連絡にて報告、相談、要望確認等を行なっている。	○	○	○	○	○
(48)利用者の意向等を踏まえて、サービスの提供内容を改善している。	<input checked="" type="checkbox"/> a アンケートやヒヤリング調査を通じて、利用者の意向や満足度等を把握し改善に努めている。 <input checked="" type="checkbox"/> b アンケートやヒヤリング調査等、各種の収集方法で把握された利用者の意向や満足度等について検討された記録がある。 <input checked="" type="checkbox"/> c 利用者の意向等を踏まえて、事業所等全体のサービス内容を検討する会議の設置規程又は会議録がある。 <input type="checkbox"/> z 上記にチェックできる項目が全くない。	●	○	○	利用者及び家族へ利用者満足度調査を実施し、アンケート結果に基づき、サービスの質の向上にむけて業務改善に活かしている。	○	○	○	○	○
II-5:2項目		2	0	0						

①評価項目 (確認事項)	②判断基準 (確認のための材料)	③評価達成度		④具体的な実施状況	⑤改善の必要性						
		実施できている	実施できていないが、不十分であるが		既に改善に着手	早急に改善に着手	来年度以降改善に着手	改善の必要性等に着目	改めて検討に着手	当面、改善に着手しない	
III: サービスの質の確保											
III-1: 従業者の質の確保に向けた体制に関する取り組み											
(49) 従業者に対する研修体系を整備し、研修を計画的かつ定期的に行っている。	<input checked="" type="checkbox"/> a 常勤及び非常勤の全ての従業者(新任・現任)を対象とする研修計画がある。 <input checked="" type="checkbox"/> b 常勤及び非常勤の全ての従業者(新任・現任)を対象とする研修の実施記録がある。 <input checked="" type="checkbox"/> c 職場内研修(OJT)を、従業者の状況に応じ適切な方法で実施している。 <input checked="" type="checkbox"/> d 県や団体の行う研修計画を把握して、参加計画を立て、参加を促している。 <input checked="" type="checkbox"/> e 外部研修に従業者が参加した場合には、他の従業者に伝達するよう努めている。 <input checked="" type="checkbox"/> f 外部研修だけでなく、事例研究会等の従業者研修や勉強会を企画し計画的に行っている。 <input type="checkbox"/> z 上記にチェックできる項目が全くない。	◎	○	○	年間計画を立て、月に1回は法定で定められた勉強会を実施している。外部研修後は、フィードバックを行ない、人材育成やスキルアップに繋げている。	○	○	○	○	○	
(50) 従業者の接遇やマナーに関する研修を実施している。	<input checked="" type="checkbox"/> a 定期的かつ計画的に接遇・マナーの研修を実施している。 <input checked="" type="checkbox"/> b 接遇・マナーに関するマニュアルを作成し、従業者に徹底している。 <input type="checkbox"/> z 上記にチェックできる項目が全くない。	◎	○	○	年に1回は言葉遣いや態度について勉強会の内容の中に取り入れている。	○	○	○	○	○	
(51) 従業者の専門資格取得を積極的に進めている。	<input checked="" type="checkbox"/> a 職員研修や勉強会において、資格取得の重要性について理解を促している。 <input checked="" type="checkbox"/> b 資格取得のための研修会への参加については、勤務面等への配慮をしている。 <input type="checkbox"/> z 上記にチェックできる項目が全くない。	◎	○	○	研修会へ参加する際は、勤務扱いで参加をしている。	○	○	○	○	○	
III-1:3項目					3	0	0				
III-2: 定期的なサービスの評価の実施に関する取り組み											
(52) 自ら提供するサービスの質について、定期的に自己評価を行っている。	<input checked="" type="checkbox"/> a 自ら提供するサービスの質についての自己評価の実施記録がある。 <input checked="" type="checkbox"/> b 評価することを目的にした評価作業ではなく、一定期間ごとに評価作業を繰り返し、確実に業務改善に結びつけている。 <input type="checkbox"/> z 上記にチェックできる項目が全くない。	◎	○	○	処遇及び法定委員会による業務評価・改善についての委員会を定期的に開催している。必要時は各マニュアルの見直しによりサービスの統一・質の向上、業務の効率化、リスク管理等の評価を行なっている。	○	○	○	○	○	
(53) 第三者評価を積極的に受け入れて、必要な業務改善を行っている。	<input type="checkbox"/> a サービスの質の向上のため、一層の効果が得られるよう自己評価だけでなく、第三者評価機関による客観的な評価を受けている。 <input type="checkbox"/> z 上記にチェックできる項目が全くない。	○	○	◎	現在は第三者評価は受け入れていない。	○	○	○	○	○	
(54) 「介護サービス情報の公表」を行っている。	<input checked="" type="checkbox"/> a 公表の対象である場合は、年に1回、基本・調査情報を報告し、調査情報については事実認証調査を受け、その結果を含めた介護サービス情報を公開している。 <input checked="" type="checkbox"/> b 公表の対象になっていない。(県が策定する「報告・調査・公表計画」の策定基準日前1年間の介護報酬支払い実績が、100万円を超える事業所が対象となります。) <input type="checkbox"/> z 上記にチェックできる項目が全くない。	◎	○	○	2024年度介護サービス情報公表は提出済	○	○	○	○	○	
III-2:3項目					2	0	1				

①評価項目 (確認事項)	②判断基準 (確認のための材料)	③評価達成度		④具体的な実施状況	⑤改善の必要性				
		実施できている	実施できていない 不十分であるが ない		既に改善に着手	早急に改善に着手	来年度以降改善に着手	改めての検討に着手	当面、改善に着手しない
III-3:サービスの標準化に関する取り組み									
(55) サービスの標準化を図るために、マニュアル等を整備し活用している。	<input checked="" type="checkbox"/> a サービスに関するマニュアルを整備し、従業者が自由に閲覧できる場所に設置している。 <input checked="" type="checkbox"/> b マニュアル等の内容には、個々のサービスの留意点や具体的な手順、その他重要事項を盛り込んでいる。 <input checked="" type="checkbox"/> c マニュアル等は、現場の実情や変化に応じて、定期的かつ不断に見直しについて検討し、内容を記録している。 <input type="checkbox"/> z 上記にチェックできる項目が全くない。	●	○	業務内容や手順を適切な内容にする為、定期的に各委員会でマニュアルの整備を行ない変更箇所は追記にて記載している。各フロアでの業務マニュアルは個々のケアプランを基にして随時、見直し、意見出し合い変更を行なっている。内容については回覧している。	○	○	○	○	○
III-3:1項目									
III-4:利用者の情報の適切な記録に関する取り組み									
(56) 各種の記録は適切に管理し活用している。	<input checked="" type="checkbox"/> a 業務報告日報等は、施設長まで報告するよう統一している。 <input checked="" type="checkbox"/> b サービスの提供にあたっては、必要な記録類を適切に整備し、関係する従業者が経過的変化や対応状況等について明確に記入している。 <input checked="" type="checkbox"/> c 記録の記入方法・管理方法についてマニュアル化している。 <input type="checkbox"/> z 上記にチェックできる項目が全くない。	●	○	・各種記録はPCにて管理しており、業務報告日報(管理日誌)は施設長まで報告する流れになっている。 ・看護・介護記録はPCやタブレットにて入力可能。各サービス毎に整備されている。 ・記録(入力・管理)についてのマニュアルがある。	○	○	○	○	○
III-4:1項目									
III-5:組織的なサービス提供体制に関する取り組み									
(57) 事業所等における役割分担等を明確にしている。	<input checked="" type="checkbox"/> a 現場の従業者に権限を委譲した職務権限規程等がある。 <input type="checkbox"/> z 上記にチェックできる項目が全くない。	●	○	組織図にて職種・職責・委員会の役割を明確化し、職員へ周知し、活動を行なっている。	○	○	○	○	○
(58) サービスの提供のために必要な情報について、従業者間で共有する仕組みがある。	<input checked="" type="checkbox"/> a サービス担当者会議、ケース検討会議、申し送り、回覧等の記録がある。 <input type="checkbox"/> z 上記にチェックできる項目が全くない。	●	○	・サービス担当者会議録 ・ICT機器における介護ソフト内へのケアカンファレンス等議事録の入力 ・申し送り・回覧の実施(ICT機器を活用)	○	○	○	○	○
(59) 事業所等の改善課題について、現場の従業者と幹部従業者とが合同で検討する仕組みがある。	<input checked="" type="checkbox"/> a 現場の従業者と幹部従業者が参加する業務改善会議等の記録がある。 <input checked="" type="checkbox"/> b 事業所等全体の介護方法を検討する会議の記録がある。 <input type="checkbox"/> z 上記にチェックできる項目が全くない。	●	○	定期的(月1回)に処遇委員会開催し(食事・排泄・入浴・レク・研修等)、業務内容や介護の方法の評価・改善・見直し等を行なっている。毎回委員会開催時に議事録を作成し、職員内で回覧し、情報共有している。	○	○	○	○	○
III-5:3項目									
III-6:必要な情報の収集									
(60) 保健・医療・福祉サービスに関する情報を収集し、事業運営やサービス提供に役立てている。	<input type="checkbox"/> 次に例示される情報を収集し、共有を図っている。 <input checked="" type="checkbox"/> a 行政の施策動向の情報 <input checked="" type="checkbox"/> b 行政(市町村・県)の保健・医療・福祉関連予算の情報 <input checked="" type="checkbox"/> c 先進的な事業者や事業運営を行っている市町村、機関・施設の情報 <input checked="" type="checkbox"/> d 介護保険制度にとどまらず、その他の公的・民間の社会資源に関する情報 <input type="checkbox"/> z 上記にチェックできる項目が全くない。	●	○	厚生労働省や地方自治体の公式ウェブサイトからの情報や業界団体や学会等が提供する最新情報の収集を行なっている。地域包括支援センターとの連携による地域の社会資源に関する情報共有を行なっている。	○	○	○	○	○
III-6:1項目									

①評価項目 (確認事項)	②判断基準 (確認のための材料)	③評価達成度		④具体的な実施状況	⑤改善の必要性						
		実施できている	実施できていない 不十分であるが ない		既に改善に着手	早急に改善に着手	来年度以降改善に着手	改めての検討に着手	改善の必要性等に向けた検討に着手		
IV: 安全・安心の確保											
IV-1: 事故対策に関する取り組み											
(61) 事故の発生又はその再発を防止するための仕組みがある。	<input checked="" type="checkbox"/> a 事故の発生又はその再発の防止に関するマニュアル等があり、実務に活用している。 <input type="checkbox"/> b 事故事例、ヒヤリ・ハット事例等事故防止につながる事例の検討記録がある。 <input type="checkbox"/> c 事故の発生又はその再発の防止に関する研修の実施記録がある。 <input type="checkbox"/> d マニュアル(チェックリスト)を作成するだけでなく、それをもとに定期的に点検を行っている。 <input checked="" type="checkbox"/> e 事故に至らなかつたが、ヒヤリ・ハットした事象について、記録様式を作成し、記録として残し、今後の事故防止に努めている。 <input type="checkbox"/> z 上記にチェックできる項目が全くない。	◎	○	○	事故発生時の対応とその再発防止に関する手順(マニュアル)等を明確にし、職員に周知している。リスクマネジメントに関する学びや施設内で発生した事故・ヒヤリハットをもとに事故防止委員会(3か月に1回以上)及び職員勉強会(年2回以上)を開催し、サービスの評価・マニュアル等の見直しを実践している。 事故又はヒヤリハットが発生した場合には報告書を作成している。	○	○	○	○	○	
(62) 事故の発生、非常災害時や利用者の症状の急変等、緊急時に応じるための仕組みがある。	<input checked="" type="checkbox"/> a 事故の発生等緊急時の対応に関するマニュアル等及び緊急時の連絡体制を記載した文書があり、周知徹底している。 <input type="checkbox"/> b 事故の発生や非常災害時等の緊急時の対応に関する研修の実施記録がある。 <input type="checkbox"/> c 非常災害時の対応手順、役割分担等について定められたマニュアル等がある。 <input type="checkbox"/> d 非常災害時に通報する関係機関の一覧表等がある。 <input checked="" type="checkbox"/> e 非常災害時の避難、救出等に関する訓練の実施記録がある。 <input type="checkbox"/> f 地域の消防団、自治体等との防災協定書がある。 <input type="checkbox"/> g 非常災害のために、非常袋(ヘルメット、非常食品、水等)やラジオ、懐中電灯、救急箱、紙おむつ等の備蓄をしている。 <input type="checkbox"/> h 利用者ごとの主治医及び家族、その他の緊急連絡先の一覧表等がある。	○	◎	○	事故・急変時対応マニュアルに基づき対応を行なっている。 施設内の年間研修計画については、事故発生時の対応及び非常災害対策等の定期的な職員研修会を実施している。机上訓練、実地訓練(シミュレーション)を行ない、マニュアル内容の評価・見直しを行なっている。	○	○	○	○	○	
(62) 事故の発生、非常災害時や利用者の症状の急変等、緊急時に応じるための仕組みがある。	<input checked="" type="checkbox"/> i 各ベッドやトイレ及び浴室のナースコールの点検・対応の記録がある。 <input type="checkbox"/> z 上記にチェックできる項目が全くない。				毎日、プロア対応の職員が点検し、不具合があれば営繕担当者に報告、修理を行って記録に残している。						
IV-1:2項目		1	1	0							

①評価項目 (確認事項)	②判断基準 (確認のための材料)	③評価達成度		④具体的な実施状況	⑤改善の必要性					
		実施できている	実施できていない 不十分であるが ない		既に改善に着手	早急に改善に着手	来年度以降改善に着手	改善の必要性等に着手 ての検討に着手	当面、改善に着手 しない	
IV-2:衛生管理に関する取り組み										
(63) 感染症及び食中毒の発生の予防及び蔓延を防止するための仕組みがある。	<input type="checkbox"/> a 感染症及び食中毒の発生事例、ヒヤリ・ハット事例等の検討記録がある。 <input checked="" type="checkbox"/> b 感染症及び食中毒の発生の予防及び蔓延の防止に関するマニュアル等があり、実務に活用している。 <input type="checkbox"/> c 感染症及び食中毒の発生の予防及び蔓延の防止に関する研修実施記録がある。 <input type="checkbox"/> d 緊急時の対応が従業者に周知徹底されている。 <input type="checkbox"/> e 緊急時の関係機関への連絡体制が確立されている。 <input type="checkbox"/> f 利用者・家族等に対しては、パンフレット等を用い、感染予防の必要性と具体策を説明している。 <input type="checkbox"/> g 従業者が感染源とならないよう、必要な措置を講じている。 <input type="checkbox"/> h 必要な手洗い等の設備機器を設置し、食前に利用者に手洗いを促す等、衛生面に配慮している。	●	○	○	感染委員会を定期的に開始している(3か月に1回以上)。今年度は新型コロナウイルス感染症クラスター発生あり、感染委員会で感染情報の報告・対策等の検討を行ない、毎回議事録を作成し、職員へ周知を行なっている。施設内の年間研修計画に基づき、定期的な職員研修会を実施している。実地訓練(シミュレーション)を行ない、マニュアル内容の評価・見直しを行ない、予防・管理対策ができるよう体制整備を行なっている。	○	○	○	○	○
(63) 感染症及び食中毒の発生の予防及び蔓延を防止するための仕組みがある。	<input type="checkbox"/> i 感染者のサービス利用を拒まず、そのための厳重な衛生管理を行っている。 <input type="checkbox"/> z 上記にチェックできる項目が全くない。				感染マニュアルをもとに対応を行なっており、適宜、マニュアルの見直しも行なっている。感染委員会を定期的に開始している(3か月に1回以上)。					
IV-2:1項目		1	0	0						

①評価項目 (確認事項)	②判断基準 (確認のための材料)	③評価達成度			④具体的な実施状況	⑤改善の必要性					
		実施できている	実施できていないが十分である	実施できない		既に改善に着手	早急に改善に着手	来年度以降改善に着手	改めての検討に着手	改善の必要性等に向けた検討に着手	当面、改善に着手しない
IV-3:快適性・安全性に関する取り組み											
(64)利用者の快適性に配慮している。	<input checked="" type="checkbox"/> a 空調設備等により施設内の適温の確保に努めている。 <input checked="" type="checkbox"/> b 匂いや採光の快適さ(アメニティ)の確保に努めている。 <input checked="" type="checkbox"/> c 快適に過ごせるために、絵や季節の花などを飾ったり、本を置いたり、ソファーを置くなど家庭的な雰囲気づくりを行っている。 <input checked="" type="checkbox"/> d 利用者がくつろげるスペースを確保している。 <input type="checkbox"/> z 上記にチェックできる項目が全くない。	●	○	○	• 温度計設置し適温か確認、必要時換気、エアコンを使用している。 • サンルームが2か所あり常に光が降り注いでいる。匂い対策として消臭剤の使用、空気清浄機、換気を行っている。 • 利用者様によりタンス上に昔の写真を飾ったりお花、手作りの物を飾り、少しでもご自宅と同じ空間を提供。 • 食堂、フロアにソファー設置、居心地の良いスペースを提供している。壁には利用者様の作品掲示。魚好きの方の為にグッピー飼育している。	○	○	○	○	○	○
(65)安全性に配慮している。	<input checked="" type="checkbox"/> a 段差の解消や危険箇所を改修している。 <input checked="" type="checkbox"/> b 施設及び施設周辺の点検整備を定期的に行っている。 <input checked="" type="checkbox"/> c 利用者が生活しやすい明るさを確保している。 <input type="checkbox"/> z 上記にチェックできる項目が全くない。	●	○	○	• 床面の危険箇所などの修復工事実施済み。随時対応していく。 • 設備点検チェック表を作製・活用し、安全の維持に努めている。 • 環境面では、LED蛍光灯を導入し、動線の安全確保及び、生活面で安全に過ごせる環境を確保している。	●	○	○	○	○	○
(66)清潔にしている。	<input checked="" type="checkbox"/> a 居室・廊下・トイレ・食堂は1日1回以上、ていねいに清掃している。 <input checked="" type="checkbox"/> b ネズミ、衛生害虫の駆除を定期的に実施している。 <input checked="" type="checkbox"/> c 清掃マニュアルを整備し、責任者が清掃箇所を毎日チェックしている。 <input checked="" type="checkbox"/> d 異臭が発生した場合、こまめに窓を開け換気している。 <input checked="" type="checkbox"/> e 悪臭を発する汚れ物などは、速やかに屋外に出し処理をしている。 <input checked="" type="checkbox"/> f 脱臭装置付きの空気清浄器を設置する等、消臭・脱臭の解消の工夫をしている。 <input type="checkbox"/> z 上記にチェックできる項目が全くない。	●	○	○	外部委託業者に清掃業務を行なって頂いている。	○	○	○	○	○	○
IV-2:3項目		3	0	0							

①評価項目 (確認事項)	②判断基準 (確認のための材料)	③評価達成度		④具体的な実施状況	⑤改善の必要性						
		実施できている	実施できていない 不十分であるが ない		既に改善に着手	早急に改善に着手	来年度以降改善に着手	改善の必要性等に着手	改めて検討に着手	当面、改善に着手しない	
V:地域住民・関係者等との連携											
V-1:地域住民との連携に関する取り組み											
(67) 地域との連携、交流等を行っている。	<input checked="" type="checkbox"/> a 介護予防教室、地域との交流行事等に関する計画書、開催案内等の文書がある。			地域包括支援センターの協力による地域サロンなどに参加させていただき、地域住民との交流や必要な介護保険や医療・栄養等に関する情報提供を行なっています。							
	<input checked="" type="checkbox"/> b 地域の研修会に対する講師派遣の記録がある。										
	<input checked="" type="checkbox"/> c 地域の行事への参加の記録がある。										
	<input type="checkbox"/> z 上記にチェックできる項目が全くない。										
(68) 地域と連携して、利用者の権利侵害を防ぐ取り組みを行っている。	<input type="checkbox"/> a 介護相談員又はオンブズマンとの相談、苦情等対応の記録がある。			苦情等の対応記録はあるが、申出人の第三者委員への報告や助言、立ち合いまでの要望はなかった為、会議記録はない。							
	<input type="checkbox"/> b 第三者委員との会議記録がある。										
	<input checked="" type="checkbox"/> z 上記にチェックできる項目が全くない。										
(69) 利用者のニーズに応じて、外部の社会資源の活用を支援している。	<input checked="" type="checkbox"/> a 外部の社会資源を活用した記録がある。			協力医療機関や近隣の病院との連携、地域包括支援センターや行政機関等からの地域資源の紹介や介護保険制度の情報収集、地域ケア会議への専門職の参加、地域住民主催のサロン等への参加をさせていただいている。							
	<input checked="" type="checkbox"/> b 活用できる外部の社会資源の一覧表等がある。										
	<input type="checkbox"/> z 上記にチェックできる項目が全くない。										
(70) ボランティアや実習生の受け入れを積極的に行っていく。	<input checked="" type="checkbox"/> a 具体的な受け入れ計画・指導内容等のマニュアルを作成し、継続的な対応を行っている。			実習生の受け入れ申請毎年しており、特に学生の受け入れは毎年実績がある。ボランティア活動プログラムはあるが、近年新型コロナ感染症等の影響によりボランティア受け入れまでに至っていない。							
	<input checked="" type="checkbox"/> b 利用者・従業者等に対して受け入れの趣旨等を徹底し理解を得ている。										
	<input checked="" type="checkbox"/> c ボランティア申込または登録票、受入票等がある。										
	<input type="checkbox"/> d ボランティア活動プログラム、ボランティア活動記録等がある。										
	<input type="checkbox"/> z 上記にチェックできる項目が全くない。										
V-1:4項目				2	1	1					

①評価項目 (確認事項)	②判断基準 (確認のための材料)	③評価達成度		④具体的な実施状況	⑤改善の必要性				
		実施できている	実施できていない 不十分であるが ない		既に改善に着手	早急に改善に着手	来年度以降改善に着手	改めての検討に着手	改善の必要性等に向けた対応
V-2:関係者・機関等との連携に関する取り組み									
(71) 家族と連携、交流するよう努めている。	<input checked="" type="checkbox"/> a 利用者の家族と連絡をした記録がある。 <input checked="" type="checkbox"/> b 利用者の家族の参加が確認できる意見交換会、懇談会等の記録がある。 <input checked="" type="checkbox"/> c 利用者の健康状態、生活状況等について、定期的及び変化があった時に、利用者の家族に連絡している。 <input checked="" type="checkbox"/> d 利用者の家族への行事案内又は利用者の家族の参加が確認できる行事の実施記録がある。 <input checked="" type="checkbox"/> e 家族用の宿泊設備(室)がある。 <input type="checkbox"/> z 上記にチェックできる項目が全くない。	●	○	○	毎月行事予定表や行事時の写真等を請求書へ同封し発送している。6ヶ月ごとにサービス担当者会議開催時に、出席していただいている。体調不良時や医療機関受診、指示受け、物品購入、持参依頼等でご家族様へ適宜、連絡にて報告、相談を行なっている。	○	○	○	○
(72) 急変時や休日・夜間に速やかに医療との連携が図られる体制が構築されている。	<input checked="" type="checkbox"/> a 医療に関する緊急対応についての記載があるマニュアル等がある。 <input checked="" type="checkbox"/> b 医療に関する緊急時における協力医療機関及び家族への緊急連絡体制についての記載がある文書がある。 <input checked="" type="checkbox"/> c 医療に関する緊急時の責任者を明記した文書がある。 <input type="checkbox"/> z 上記にチェックできる項目が全くない。	●	○	○	協力医療機関との契約に基づいた医療連携が図られる体制が構築されている。緊急時対応マニュアルをもとに対応を行なっており、適宜、マニュアルの見直しも行なっている。	○	○	○	○
(73) 県・市町村及び関係機関等と連携を図っている。	<input checked="" type="checkbox"/> a 連絡のため窓口(担当者)を置き、関係機関と連携している。 <input checked="" type="checkbox"/> b 県・市町村と密接に連携している。 <input checked="" type="checkbox"/> c 関係機関(団体)等の連絡会に参加し、情報交換を行っている。 <input type="checkbox"/> z 上記にチェックできる項目が全くない。	●	○	○	県・市からの通知や報告等はメールで随時行っており、平日は必ず事務職でチェックを行っている。また、県・市の老施協や社協、その他関連団の会合や研修会にも積極的に参加し情報を得ている。	○	○	○	○
V-2:3項目		3	0	0					
合計		67	2	4					